

学校図書館だより 12月

足立区立入谷南中学校
令和6年度 2024 12月
発行人 館長 校長 遠藤 映悟
学校司書 牛込 有紀子



『今年度の図書館システム 貸出冊数目標 6,000冊！！』



前々々回のお便りから何度も何度も伝えていますが、2024年度の図書委員さんが掲げた図書館システムでの貸出冊数目標は、6,000冊です。11月末までの生徒の貸出冊数は3,719冊...

このままですと、**達成できない！！**と焦っているのは、学校司書である私だけでしょうか？

図書委員さんには一斉委員会で毎回、その時点での貸出総冊数を伝えるようにしています。しかし、図書委員さん、危機感がない?? 11月の一斉委員会では裏技を伝えました（実践してなくても大丈夫なのかな...）。

そんな中、生徒のみなさんに南中図書館の存在に気づいてもらえるよう、昼休み当番の図書委員さんや図書館サポート有志の毛筆が上手な3年生がポスターを何枚も作成してくれています。クラス内の掲示に気づいてくれましたか？そして図書館内では、1クラス何冊借りれば良いのか（クラス人数ではなく、11クラスで計算しています）、1人何冊借りれば良いのか、自主的に1年生の図書委員さんが考え作成してくれたPOPを掲示しています（図書館出入口扉を見てね）。

前回もお伝えしましたが、図書館を、そして目標達成に向けて、地道に利用協力してくれている生徒さんが数名いるのは事実です！ですが、それだけでは到底目標を達成することはできません。みなさんの協力があるのが目標達成です！！みなさんのお力添えが必要です！（まるで選挙演説のように）清き1冊を！清き3冊を！冬季長期特別貸出です！！7冊を！！！！ 借りてえくささい！！！！

ということで、7冊借りてくれた生徒さんには、図書委員さんや図書館サポート有志の生徒が手作りする『折り紙しおり』をプレゼント♪

ぜひ、寒い夜長に部屋のなかでぬくぬくと読書に勤しみましょう♪

また、図書委員さんが南中図書館から選書しているクラス用の本、「読書カード」（前期の「読書カード」回収後、カードにコメントがある人がいることに気づいてくれていますか？「読書カード」の空欄が多いほど、私の仕事は楽になりますけれど♪）を活用してくださいね！

学校司書 牛込

<図書館からのお知らせ>

休館日 12/25（水）～ 1/8（水）

1/9（木）より通常開館します

※学校図書館前のカレンダーも必ず確認してください。

詳しくは 学校図書館 に問い合わせください！



冬季長期特別貸出



12/10（火）より、返却期限日は **1/16（木）** まで。

今年度の冬季長期特別貸出の冊数は、通常3冊⇒長期貸出中 **7冊** となります。
左記の文章でも書きましたが、ぜひ借りて目標達成に協力してください。
前期『読書月間』で特典を受け取っている生徒は、最大11冊まで貸出できますよ！
ぜひ、ご活用ください♪

長期の休みに沢山の本を借りましょう！

< 12月の特集コーナー >

「図書委員がおすすめする本」

後期の図書委員さんが教室で南中図書館の<本紹介>をしています。

紹介する本はほとんど、貸出できる本です。発表した後、図書館に返却されて展示しますが、貸出できますのでご利用ください。

気になった<本紹介>の本をぜひ手に取って、読んでくださいね！

2024年度 4月～11月 【貸出本】ランキング

順位	貸出回数	書名	著者名	出版者	分類記号
1	11	映画暗殺教室 JUMP j BOOKS	松井 優征 // 原作、金沢 達也 // 小説	集英社	913
2	10	獣の奏者 3	上橋 菜穂子 // 著	講談社	913
3	9	夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く	汐見 夏衛 // 著	スターツ出版	913
3	9	変な家	雨穴 // 著	飛鳥新社	913
3	9	海に願いを風に祈りをそして君に誓いを	汐見 夏衛 // 著	スターツ出版	913
3	9	変な絵	雨穴 // 著	双葉社	913
7	8	小説ブルーロック 戦いの前、僕らは。〔2〕	金城 宗幸 // 原作	講談社	913
7	8	たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ	汐見 夏衛 // 著	KADOKAWA	913
7	8	だから私は、明日のきみを描く	汐見 夏衛 // 著	スターツ出版	913
7	8	夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く	汐見 夏衛 // 著	スターツ出版	913
7	8	54字の物語 3 みんなでつくる意味がわかるとゾクゾクする超短編小説	氏田 雄介 // 編著	PHP研究所	913
7	8	劇場版呪術廻戦0 ノベライズ JUMP j BOOKS	芥見 下々 // 原作、瀬古 浩司 // 脚本、北國 ばらっど // 小説	集英社	913
7	8	完全犯罪に猫は何匹必要か？ 長編推理小説	東川 篤哉 // 著	光文社	913